

R.I. District2610 . ROTARY CLUB OF UOZU

## 魚津ロータリークラブ 会報誌

2010 - 2011 年度 R 会長                      レイ・クリングスミス  
2010---2011 年度 魚津 R.C 会長      宮本 汎



### 第 276 回 例会報告

2011年 3月 4日

**ゲストならびにビジター紹介**      本日はありません。

**誕生祝**      3月6日 大島夫人      先ほどは妻の誕生日を祝っていただき、ありがとうございます。結婚して34年、お互いに励まし仲むつまじく、耐えるところは耐え、耐えがたき所も耐えてきました。私は悟り、ガンジーのように「無抵抗主義」にして融和を掲げています。先輩諸兄のいいお知恵があれば教えていただくようお願いいたします。



#### 会長挨拶



3月に入りましたが、これからは「値上げの春」です。国の予想では2030年まで続くそうです。原油をはじめ小麦・コーン・コーヒー・ゴム 綿花 銅などがこれから3割高になるそうです。

ボーリングというのはいつごろからあったかと言いますと、紀元前5000年前にエジプトの墓の中にありました。現在のようにピンをたててボールを転がすようになったのは、1400年頃の宗教家のマルチンルターが考えたのが始まりです。

当ロータリークラブの家族ボーリング大会は50年ほど前から始まりました。その頃は北日本新聞に1・2・3位まで載りました。当クラブの歴史も結構古いんです。

みなさんニュージーランド地震の義捐金への協力をお願いいたします。

#### 幹事報告

ガバナー事務所より      ニュージーランド地震義捐金のお願い  
2013-2014年度ガバナーノミニー候補告知  
朝日RCより                      8RC合同例会開催案内  
河北南RCより                      週報

3月例会案内      3月11日      の例会はお休みです。

3月15日(火) 8RC(富山第一分区)合同夜間例会

(ホテルサンルート)

3月18日      卓話      魚津工業高校

(ホテルサンルート)

3月25日      卓話      愛宕君・関口さん

(ホテルサンルート)

3月SAA補助      武隈君・若井君      よろしくお願ひいたします。

## 出席報告

本日の出席者 32名 出席率 91.42% 欠席者 3名  
メイクアップ済み 中島(久)君、中田君  
2765回メイクアップ なし  
2765回修正出席率 94.28% 94.28%

## ニコニコボックス

中島(尚)君 先週のボーリング大会で優勝しました。みなさんとアットホームで楽しくできたのが勝因です。ありがとうございました。  
羽田君 三男が医学博になりました。うれしいです。  
小浜さん 久しぶりのボーリングを楽しませてもらいました。  
吉森さん ボーリング大会、いっぱい「溝掃除」してきました。ありがとうございました。  
野澤幹事 明日一泊で戸隠へスキーに行ってきます。ひざにサポーターをつけて。  
宮本会長 残り4カ月、4事業を残しています。よろしくお願ひいたします。

## 委員会報告

### 「ロータリーの友」の内容説明 広報委員会 中島尚夫委員長

左から18ページに載っている人物は、2011-2012年度国際ロータリー会長の「カールヤン・ザネルジー」さんです。謙虚で慎み深い人柄だと紹介してあり、会長年度に成し遂げたい3点について述べています。

家族に焦点を当てること、若い人を入れること、公共イメージについて取り組むこと、の3点です。その後は人物像や考え方などについて数ページにわたり記載されています。

右側からの2ページには「子宮頸がん」とHPVワクチン、ワクチン公費助成への道程」について女医の吉馴さんの講演が紹介してあります。日本人の20～30才代の女性に子宮頸がんが急増していて、HPVワクチンがようやく日本でも発売され、国費が遂に承認されたので、全国の中学の女生徒にワクチンを接種される体制作りを進めているという内容です。

### 会員委員会 辻英晴委員長

2/25にボーリング大会を実施し、男子11人、女子2人、家族3人が参加しました。懇親会も含めて「和気あいあい」とした楽しい雰囲気で行われ、大変盛り上がりました。ご協力ありがとうございました。



## 本日の卓話

### 「風向計から」 生駒晴俊 君

北日本新聞社に3年と5カ月間掲載されました「風向計」の中で、2008年5月に載りました「屋気楼の見える街」という文章について述べます。

屋気楼と言えば魚津、魚津と言えば屋気楼、とよく言われますが、全国の人からは「魚津ってどこにあるんですか」、「釜沢にあるんですか」と聞かれ、情けなくなります。屋気楼が一番よく見える場所は、華やかで勇壮な「たてもん祭り」で有名な海岸通りにある諏訪神社

のあたりです。神社前の堤防には、白地に濃紺の文字で「屋気楼の見える街魚津」と書かれています。



平成14年に市政50周年と商工会議所50周年を記念して整備されたもので、その左右には約200メートルに渡って市内13小学校の子供たちがそれぞれの校下のお祭りや獅子舞などを描いたものを並べてあります。子供たちが体育館などで汗をかきながら一生懸命描いているのを見て私は感動しました。自分たちが住む町の意味合いや恵みを誇らし気に表現しています。子供たちに感謝してシルバー人材センターの人たちで石面を掃除しました。みなさんも是非見て下さい。

屋気楼を少しでも全国に広めたくて、「屋気楼恋歌」という歌をつくりました。

## 「うまい水の石碑」 大村雅紹 君

今は亡き「池田弥三郎先生」が魚津へ来られて、「魚津の水は日本一うまい水だ」と言われました。現在 JR魚津駅前にある水のみ場は、旅行者や市民に大いに親しまれていて「魚津市のシンボル」になっています。



池田先生が洗足学園で教鞭をとられ、先生の提案によりこの水のみ場ができる運びとなりました。市政30周年を記念して、昭和58年7月に自然石を用いて庭園風に配置してつくりました。真ん中の

うまい水のところには「ほんとうに魚津の水はうまい、空気もうまい、長生きしたけりや魚津において、うまい空気や水がある」と揮毫してあります。魚津市南東部の毛勝山の雪渓から解けて出た水です。

当時市役所からは、県外から石を持ってきて作るということを言われましたが、せっかくならば魚津でつくるのになぜ県外からもってくるのか、私に任せてほしいとお願いをしました。護岸(周り)の石には角川産の石を、水場の石は早月川と片貝川の石を使いました。

魚津駅の前に「屋気楼の見える街魚津」という石碑があります。これは「街づくりモデル事業」として市からの依頼で平成3年12月に設置しました。常願寺川の石です。上滝線の山側へ何回も行って見つけてきました。十数トンあります。

魚津には大きな川がいくつもあり、そこにはすばらしい石も多くあります。

